

# 山形県における スギ花粉舌下免疫療法の現状 (平成27年シーズン)

鈴木祐輔<sup>1)</sup> 太田伸男<sup>2)</sup> 倉上和也<sup>1)</sup>

高橋裕一<sup>1)</sup> 欠畑誠治<sup>1)</sup>

1) 山形大学医学部耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座

2) 東北医科薬科大学耳鼻咽喉科

# はじめに

- ◆ 平成26年10月より「シダトレン®スギ花粉舌下液」が処方可能となり、より低侵襲にアレルギー免疫療法が施行できるようになった。学会等でも舌下投与に関する報告が増え、注目を集めている。しかし、処方医は登録制であり副反応も皆無ではなく、実際の臨床の場での問題や疑問など不明瞭な点は多い。
- ◆ 今回我々は、山形県内で勤務する耳鼻咽喉科医に対し舌下免疫療法に対するアンケート調査を行った。処方資格医の割合や患者層、日常診療での疑問点などをまとめたので報告する。

# 対象と方法

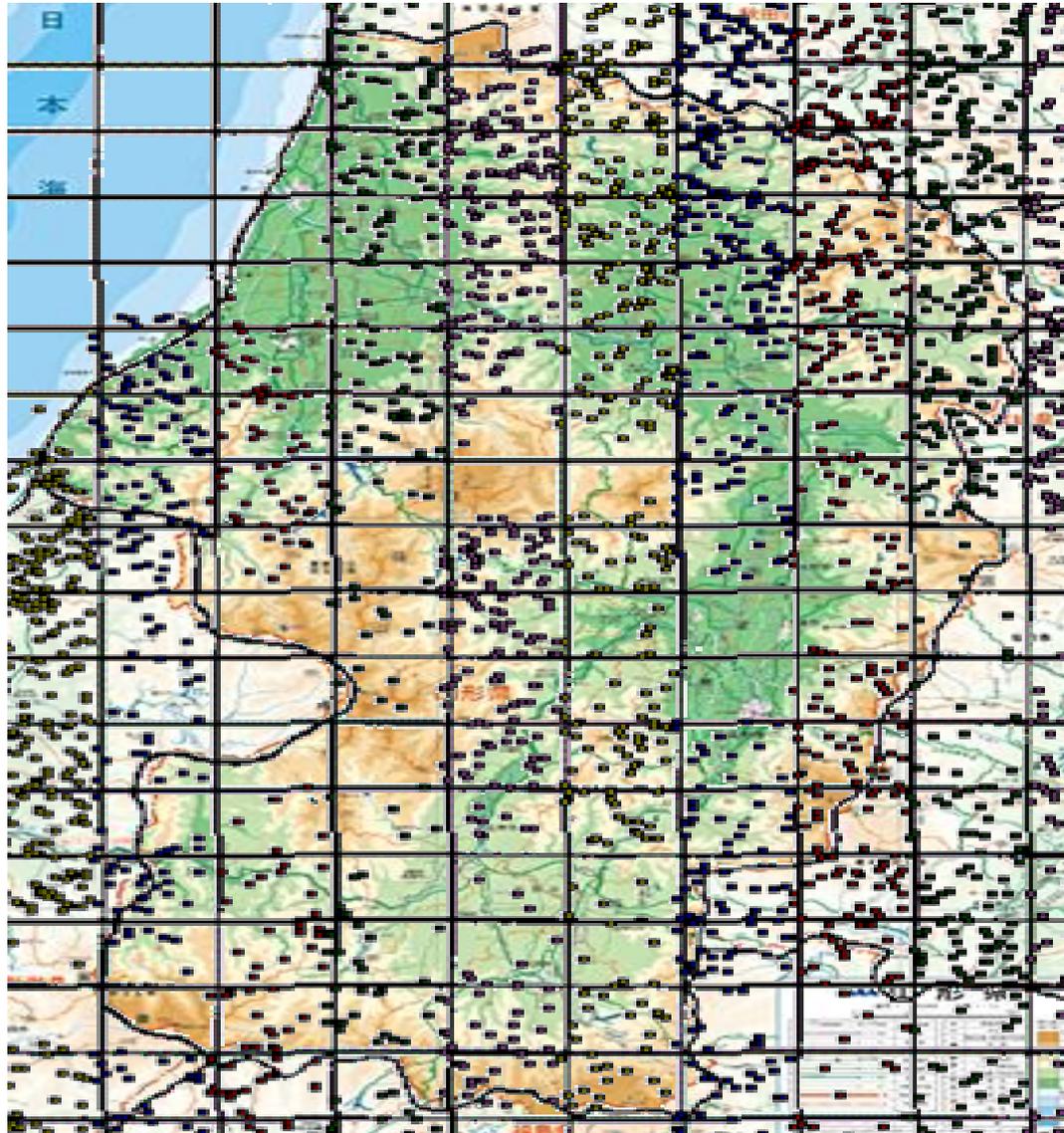
- ◆ 山形県内に勤務する耳鼻咽喉科医83名  
（山形県地方部会名簿より）に対し  
アンケート調査を行った。

（平成27年9月締切）

回答者数 65名      回答率 78.3%

お忙しい中、アンケートにご協力いただき  
ありがとうございました。

# 山形県 スギ植生分布



川島茂人 高橋裕一.  
Jpn. J. Palynol.37(2) 1991  
より改変

# 平成27年度 スギ花粉飛散数

## 三川町

2/21～5/21

5807個/cm<sup>2</sup>  
(4263個/cm<sup>2</sup>)

## 新庄市

3/4～5/8

12716個/cm<sup>2</sup>  
(3993個/cm<sup>2</sup>)

## 観測地点

飛散開始日～終了日  
花粉総飛散数  
(過去10年の  
平均飛散数)

## 米沢市

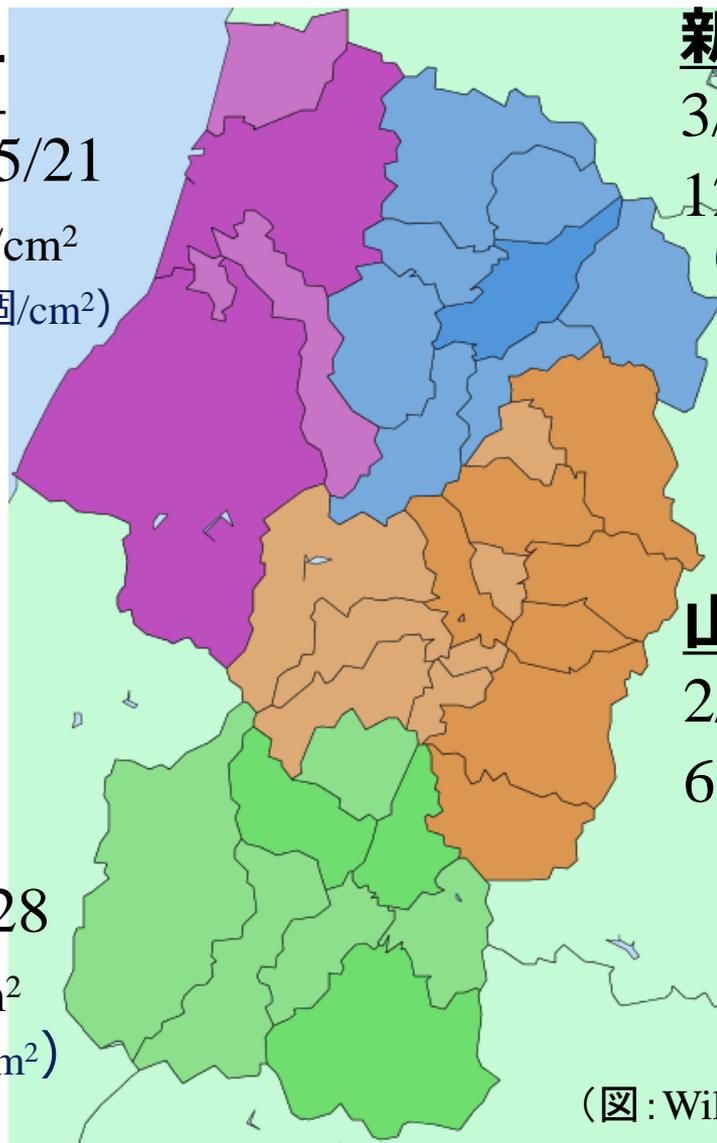
2/28～4/28

5925個/cm<sup>2</sup>  
(4183個/cm<sup>2</sup>)

## 山形市

2/28～4/27

6159個/cm<sup>2</sup>  
(4150個/cm<sup>2</sup>)

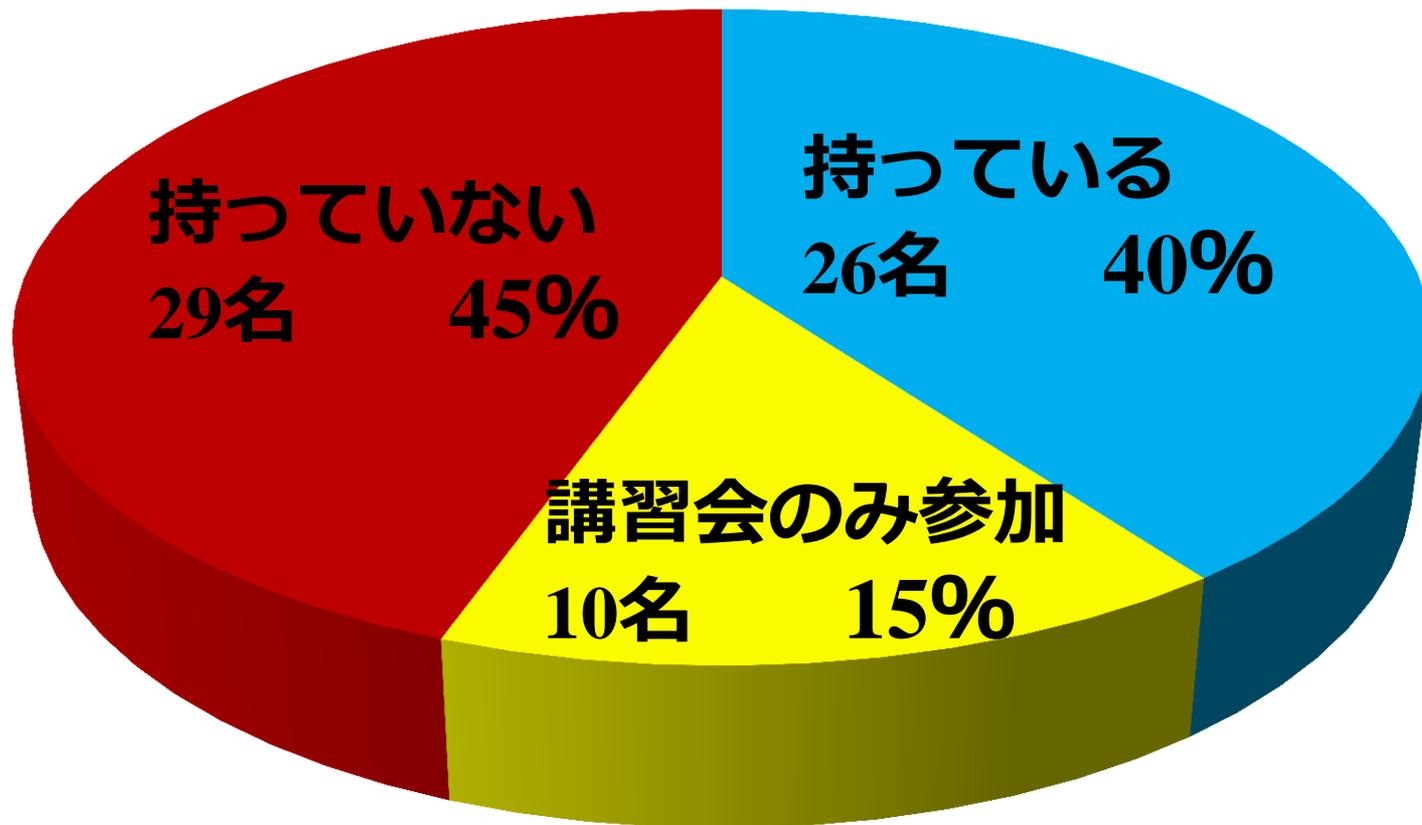


(図: Wikipediaより)

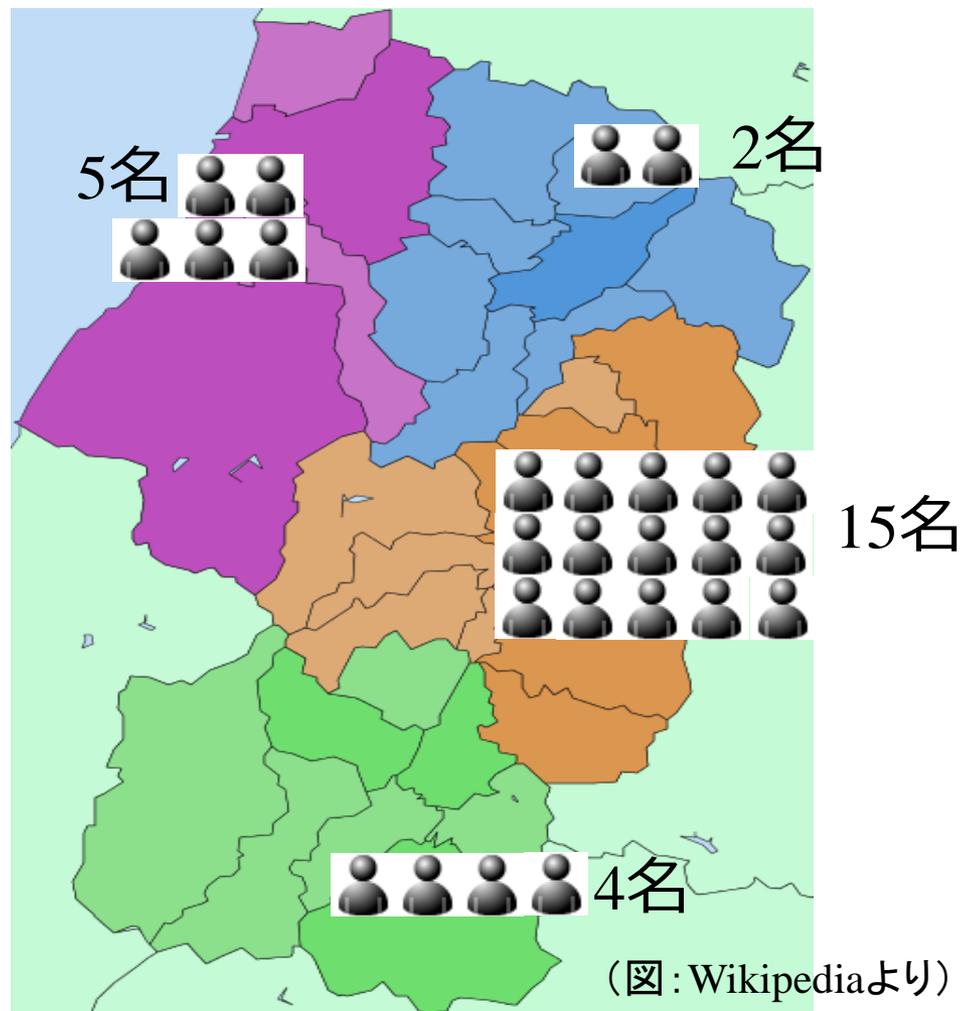
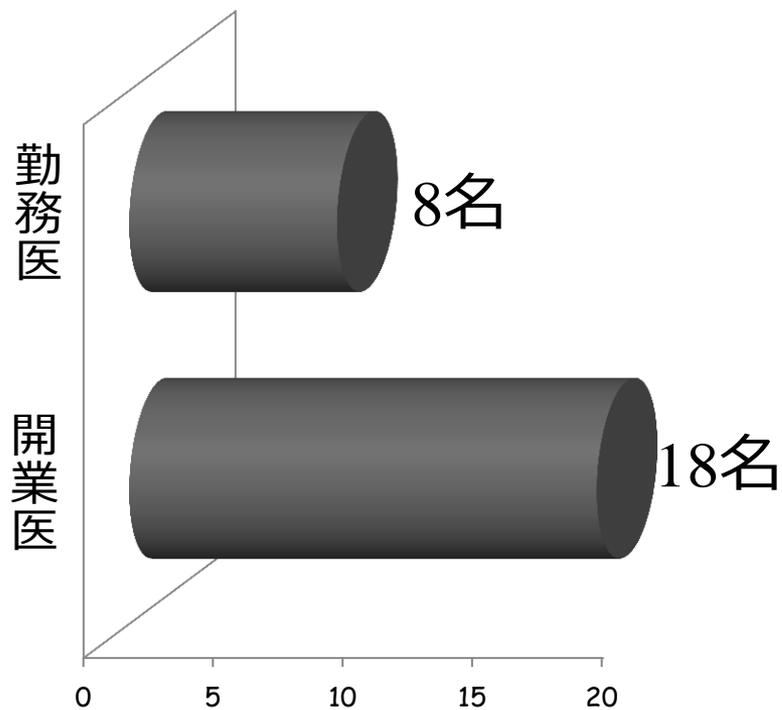
# 結果

# シダトレン<sup>®</sup>処方資格を お持ちですか？

n=65名



# 処方資格医 n=26名



# 舌下免疫療法と皮下免疫療法

(今シーズン)

舌下免疫療法施行医

**5名** (/26名)

平均患者数：3.4人

皮下免疫療法施行医

**6名** (/65名)

平均患者数：3.5人

# 舌下免疫療法導入のきっかけは？

- ◆患者の希望：17 症例
- ◆医師からの勧め：0 症例
- ◆その他：0 症例

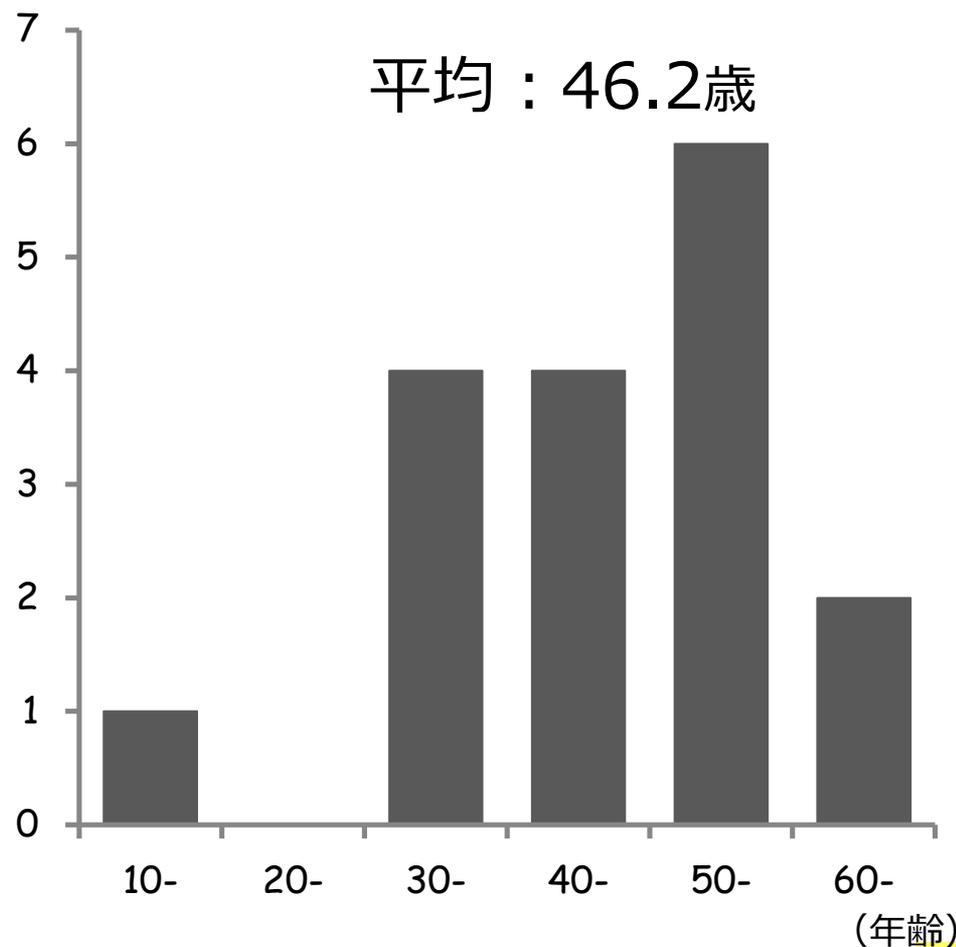
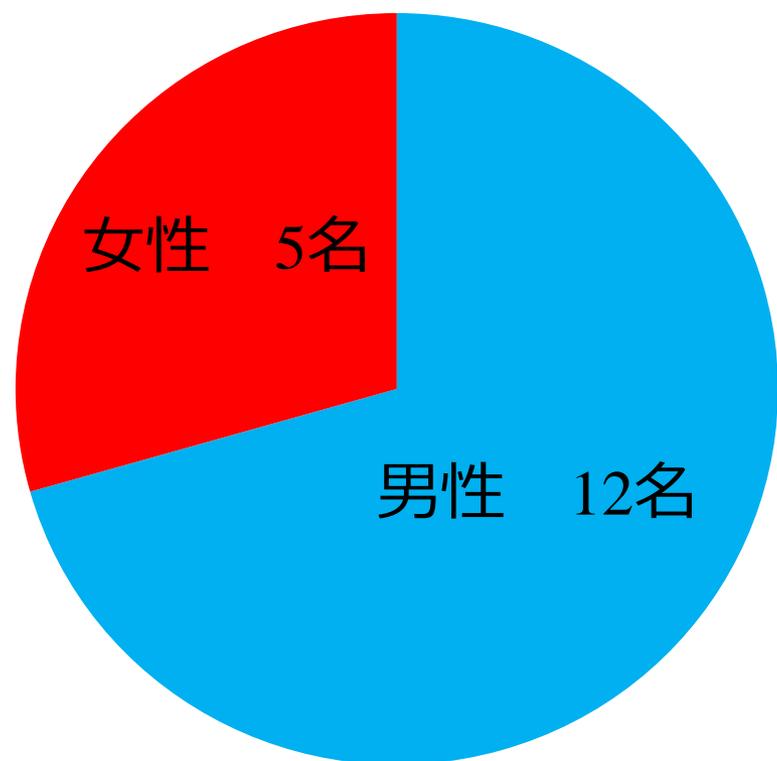
# 舌下免疫療法導入前の検査

n=14

- ◆ 鼻汁好酸球検査：11 名
- ◆ 特異的IgE抗体価測定：13 名
- ◆ 皮膚テスト：1 名
- ◆ 鼻誘発テスト：0 名

# 舌下免疫療法を導入した患者層

(人数)



# 副反応と対応方法

- ◆ 倦怠感 → 経過観察
- ◆ 軟便 → 嚥下法から吐き出し法へ
- ◆ 口腔底腫脹 → 抗ヒスタミン薬内服
- ◆ 口腔底腫脹 → 歯磨きと順番を変更

**重篤な副作用なし**

# 脱落例

2症例/17症例  
(11.8%)

# 導入を断念した症例

- ◆ 治療期間が長い、と拒否・・・ 9症例
- ◆ 副作用が心配、と拒否
- ◆ 定期通院が困難、と拒否
- ◆ 症状が軽微
- ◆ うつ病
- ◆ 高血圧
- ◆ 癌治療直後
- ◆ 10歳

# 舌下投与してみた感想 (患者側)

- ◆ 症状が軽くて非常に楽・・・ 3症例
- ◆ いいようだ
- ◆ 飛散ピーク時には内服が必要だった

# 舌下投与してみた感想 (医師側)

- ◆ 有効な治療方法の1つである
- ◆ 安全性と効果が周知されれば多くの患者に勧められる
- ◆ 皮下投与よりは患者/医師ともに負担は少ない
- ◆ 1年目より効果あり
- ◆ アドヒアランスの維持が大変そう

# その他

- ◆ ICに時間が掛かる・・・ 2名
- ◆ 管理加算がほしい・・・ 2名
- ◆ 説明/PRすればもっと広まる
- ◆ どういう症例に勧めるべきか迷う
- ◆ 年齢制限がなければいい  
小学生の重症例によさそう

# その他

- ◆ 緊急搬送先確保の問題
- ◆ 各医療機関での実施の有無や紹介を受けてくれるかについて広報可能か？
- ◆ 時期を見て行う予定
- ◆ 10月までにアンケート結果の公表を

# まとめ

- ◆ 山形県における平成27年度のスギ花粉舌下免疫療法の現状についてアンケート調査を行った。
- ◆ 有処方資格医は40%、実際に処方経験があるのは資格医の19%にとどまる。
- ◆ 初年度より効果の認められる症例が多く、重篤な副作用は確認されていない。
- ◆ 適応の選別やアドヒアランスの問題などもあるが、有効な治療方法と考えられる。